

Slöer

STEREO AMBIENT REVERB



Slöerは幻想的サウンドスケープを生み出すマルチ・テクスチャー・リバーブです。5種類の異なるリバーブアルゴリズムを備え、最大3つのプリセット保存が可能。プレイヤーの潜在意識下の夢の中のサウンドを現実にもたらしめます。

9 volt DC, Center Negative · 100mA min*

*Walrus Audioエフェクターの電源は、アイソレーテッドパワーサプライの使用を推奨します。デジーチェーン式のパワーサプライは推奨しません。

Mono In / Mono Out

Lインプット(モノラル)→Lアウトプット(モノラル)



Mono In / Stereo Out

Lインプット(モノラル)→L/Rアウトプット



Stereo In / Stereo Out

L/Rインプット(ステレオ)→L/Rアウトプット(ステレオ)





Modes

ロータリースイッチで5種類のリバーブモードから選択します。

DREAM

ラッチングパッド機能付き甘美なリバーブ。サステインスイッチを押すとリバーブ音が持続します。その間Xフェーダーを使用してヴィブラートのかかり具合をいろいろ試してみてください。再度サステインスイッチを押すとディケイノブがセットされていた位置までパッド音が徐々に減少していきます。

LIGHT

オクターブ上のシマーエフェクトを加えたブライトでスムーズなリバーブ。Xフェーダー下げ目でスムーズなパッドサウンド、上げ目でブライトなシマーサウンドが得られます。

RAIN

低めのディフュージョン設定により、リバーブディレイタップがエコー風効果を生み出すユニークなモード。Xフェーダーを使用してディレイタップのディフュージョンレベルを調整できます。Xフェーダー高めでエコー増強、低めでよりスムーズなサウンドが得られます。

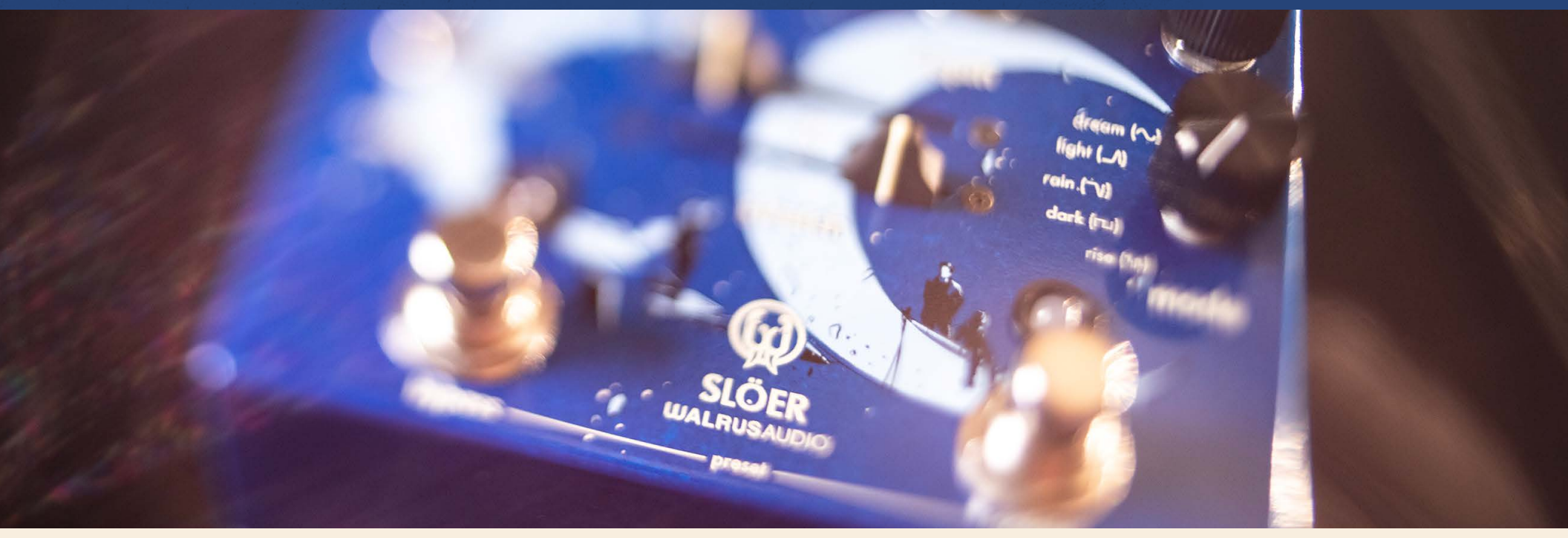
DARK

リバーブトレイルに1オクターブ下を加えます。ディープでワイドな音像を作り出し悪夢のようなサウンドスケープをも描き出します。Xフェーダーで1オクターブ下のシグナルレベルを設定します。

RISE

シネマチックに美しいオートスウェル。ゆっくり立ち上がらせるのがコツです。ノートを弾いた後のスウェルタイムをXフェーダーで調整。短めのスウェルはXフェーダーを下げ目に、長めのスウェルはXフェーダーを上げ目に設定してください。

注意:RISEモードを使用する際はFX loopではなくアンプ前段に本機をセットしてください。



Waveshapes

ペダルオン時にbypassをホールドしながらmodeノブを切り替え波形を選択できます。またbypassをホールドしながらdepthノブでレートを調整できます。セカンダリモード時にはbypass LEDはモジュレーションのレートにあわせて点滅します。プリセットセーブ時に波形とレートもセーブされます。セカンダリモード調整時にはリバーブモードとdepthセッティングは維持されます。

SINE – 均等にモジュレーションのピッチが上下します。

WARP – 曲がったレコードのように非対称にピッチが上がります。

SINK – ビグスビーアームに似た非対称なピッチダウン。

SQUARE – 規則的にピッチアップ&ダウンを行うステップモジュレーション

RANDOM – サンプル&ホールドスタイルのランダムなモジュレーション



Controls

Decay: リバーブディケイの長さを調整します。左回りいっぱいまでタイトなショートリバーブ、右回りいっぱいまで無限に続くロングリバーブになります。

Filter: リバーブディケイのトーンを調整します。各アルゴリズムには最適化されたローパスフィルターが備えられていて、このノブでフィルターカットオフ周波数を設定します。ノブを上げればフィルターが開きブライトなトーンに、下げればダークなトーンになります。

Depth: リバーブディケイのモジュレーションの深さを設定します。モジュレーション無しから悪夢のようなピッチベンドトーンまでカバー。

- **Secondary Function:** Rate - Press をホールドしてDepthノブでリバーブディケイのモジュレーションスピードをコントロールします。





Mix: 反時計回りでドライシグナルが増え、時計回りでリバーブが増えます。

- **Secondary Function:** Pan - BypassをホールドしてMixノブでウェットシグナルのパンニングを調整できます。Mixノブ左回りでウェットシグナルを左に、右回りでウェットシグナルを右に、ノブ12時の位置でパンニング無しに設定できます。

Width: L/Rチャンネルのステレオ幅をトグルスイッチで調整します。Narrowは最もステレオ幅が狭く、L/Rチャンネルを平行のモノで送り、mediumはステレオ感が増強され、wideではL/Rチャンネルが互いにユニークなシグナルを送りステレオ幅が最大限広がります。



X: Xフェーダーは選択アルゴリズムに応じて機能が変わります。

DREAM – リバーブディケイに加わるヴィブラートのデプスを設定します。

LIGHT – オクターブ上のシマーのミックスを調整。

RAIN – デレイタップのディフュージョンを調整。

DARK – 1オクターブ下のレベルを調整。

RISE – ノートをプレイした後リバーブがスウェルする時間を設定します。すばやくスウェルさせる場合はフェーダーを下げ、ゆっくりとスウェルさせる場合はフェーダーを上げてください。

Stretch: リバーブアルゴリズムのタイムストレッチを行います。オンボードDSPチップの*サンプリングレートを落とし、リバーブタイムを伸ばし、トーンはダークになりユニークなサウンド効果を得られます。

* A/D変換の際の1秒間のサンプリング処理回数



Bypass Switch: エフェクトのオン・オフを切り替えます。スマートバイパススイッチング機能を備え、スイッチオフの状態からスイッチを押してホールドしている間のみリバーブがかかります。スイッチを離すとエフェクトがオフ、フェイドアウトしていきます。

Sustain Switch: このノブを押すとディケイはマックスまで上がりドリーミーなロングリバーブに。ノブを離すと元のディケイの位置まで戻ります。Dreamモードではサステインスイッチでラッチングを行います。ノブを押すとプレイ中のディケイをキャプチャー、非常にサステインの長いパッドトーンに。ノブを再度押せば元のDecayノブの位置に応じてリバーブが減衰していきます。

Sustain LED: レッド(プリセット1)、グリーン(プリセット2)、ブルー(プリセット3)の順番で選択中のプリセットをLEDカラーで表示します。プリセットのパラメータを変更した際にはSustain LEDがパープルに変わり、セッティングに変更があったことを知らせます。Sustainスイッチがオン時にSustain LEDは点滅します。



Trails Mode: Slöerはトレイルまたは非トレイルモードに設定できます。トレイルモードではエフェクトオフ時にリバーブ音が自然に減衰していきます。一方非トレイルモードではエフェクトオフ時に瞬時にリバーブをカットします。モードを切り替える方法は、ペダルに電源を入れる際にバイパススイッチを一秒以上長押ししてください。電源を抜き、同様の手順を行えばもう一つのモードに切り替わります。



Presets

Slöer本体に3つのプリセット (sustain LEDの色がレッド、グリーン、ブルー) を保存することができます。同一モード内でプリセット切り替えした場合は、サウンドはフェードしながら切り替わります。

プリセットをスクロールするにはbypassとsustainスイッチを同時に押してください。スイッチを押すたびにsustain LEDの色がレッド、グリーン、ブルーの順番で繰り返されます。

プリセットのセーブ:

1. セーブしたいプリセットカラー (レッド、グリーン、ブルー) を選択してください。
2. ノブやスイッチをコントロールして好みのセッティングを作成してください。Sustain LEDがパープルに変わり、セッティングに変更があったことを知らせます。
変更前のノブやスイッチの位置に差し掛かった際には、選択中のプリセットカラー (レッド、グリーン、ブルー) に戻ります。
3. セーブを行うにはLEDが点滅するまでbypassとsustainスイッチをホールドします。これでセーブが行われLEDは選択中のプリセットカラーに戻ります。

Factory Reset: ファクトリーリセットを行うにはbypassとsustainノブをホールドしながらペダルに電源供給を行ってください。Bypassとsustain LEDが点滅したらホールドを解除してください。トレイルモードになり、プリセット (レッド、グリーン、ブルー) はデフォルトに戻ります。

デフォルトのファクトリープリセットは以下です:

- RED** - Dream Mode // Sine Wave
- GREEN** - Rain Mode // Sine Wave
- BLUE** - Light Mode // Sine Wave

IN MONO (L) - 1/4 インチTSケーブルでギターまたはエフェクターを接続します

IN STEREO (R) - 1/4 インチTSケーブルでステレオアウトのエフェクターを接続します

OUT MONO (L) - 1/4 1/4インチTSケーブルでアンプのLチャンネルへ接続します

OUT STEREO (R) - 1/4 インチTSケーブルでアンプのRチャンネルへ接続します

9v Jack – 9-volt DC, Center Negative, 100mA min.

